

令和5年度～令和7年度 社会福祉法人秋田育明会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 秋田育明会		法人番号	7410005000609					
法人代表者氏名	理事長 三浦憲一								
法人の主たる所在地	秋田市柳田字竹生168番地								
連絡先	018-834-2577								
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日									
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和5年9月15日								
評議員会の承認年月日	令和5年9月25日								
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位:千円)	残額総額 (令和4年度末現在)	1か年度目 (令和5年度末現在)	2か年度目 (令和6年度末現在)	3か年度目 (令和7年度末現在)				合計	社会福祉充実事業未充当額
	277,000	227,500	61,000	0					0
うち社会福祉充実事業費(単位:千円)		▲ 49,500	▲ 166,500	▲ 61,000				▲ 277,000	
本計画の対象期間	令和5年10月～令和8年3月								

2. 事業計画

(単位:千円)

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設の整備の有無	事業費
1か年度目	職員育成事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の資質向上を図るため、全国団体等が実施する研修会、講習会等の経費の負担	無	500
	職員処遇改善事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の処遇改善のため、一時金の支給率のアップ	無	25,000
	職員定着、人材確保のための事業	社会福祉事業	新規	給与規程の見直しにより、夜勤手当、宿日直手当額の単価のアップ	無	5,000
	障害者支援施設等の改修等整備事業	社会福祉事業	新規	「柳田新生寮」利用者居室の個室化改修工事	有	3,000
	備品等の購入整備	社会福祉事業	新規	「柳田新生寮」マイクロバス老朽化による買替	無	7,500
	グループホームの改修整備	社会福祉事業	新規	浄化槽設備から下水排水管整備	有	2,000
	自立支援ホームの新設	社会福祉事業	新規	既存建物をリフォームして、自立支援ホームの整備を行う	有	10,000
小計						53,000

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設の整備の有無	事業費
2か年度目	職員育成事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の資質向上を図るため、全国団体等が実施する研修会、講習会等の経費の負担	無	1,300
	職員処遇改善事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の処遇改善のため、一時金の支給率のアップ	無	25,000
	職員定着、人材確保のための事業	社会福祉事業	新規	給与規程の見直しにより、夜勤手当、宿日直手当額の単価のアップ	無	5,000
	障害者支援施設等の改修等整備事業	社会福祉事業	新規	「柳田新生寮」男子棟の増改築工事	有	100,000
		社会福祉事業	新規	「竹生寮」の全居室にエアコンの設置工事	有	10,000
		社会福祉事業	新規	「柳田新生寮」の全居室にエアコンの設置工事	有	8,000
		社会福祉事業	新規	「柳田新生寮」の附属建物の外壁及び屋根塗装工事	有	1,500
		社会福祉事業	新規	「柳田新生寮」の機能訓練棟のトイレ改修工事	有	1,000
		社会福祉事業	新規	「竹生寮」の附属建物の外壁及び屋根塗装工事	有	3,000
		社会福祉事業	新規	「竹生寮」の壁紙等内装工事	有	2,000
社会福祉事業	新規	「ほっとばんぶー」のトイレ改修工場	有	3,000		
グループホームの改修整備	社会福祉事業	新規	「雪やなぎ」の水害対策としてコンクリート塀の整備	有	3,000	

	自立支援ホームの新設	社会福祉事業	新規	既存建物をリフォームして、自立支援ホームの整備を行う		有	5,000
	小計						167,800
3か年度目	職員育成事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の資質向上を図るため、全国団体が実施する研修会、講習会等の経費の負担		無	1,300
	職員処遇改善事業	社会福祉事業	新規	当法人の職員の処遇改善のため、一時金の支給率のアップ		無	25,000
	職員定着、人材確保のための事業	社会福祉事業	新規	給与規程の見直しにより、夜勤手当、宿日直手当額の単価のアップ		無	5,000
	障害者支援施設等の改修等整備事業	社会福祉事業	新規	「柳田新生寮」の外壁及び屋根塗装工事		有	14,000
		社会福祉事業	新規	「柳田新生寮」の暖房ボイラー取替工事		有	8,000
		社会福祉事業	新規	「竹生寮」機能訓練棟増築工事		無	8,000
		社会福祉事業	新規	「竹生寮」グランド地盤沈下に伴う地盤整備(排水路整備含む)		無	5,000
小計						66,300	

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業(小規模事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の高齢化・重度化等に伴い、職員の資質向上を図る必要があるため、積極的に研修会への参加、資格取得への支援の取り組みを行うこととした。 ・職員の定着及び処遇改善のため、給与規程の見直しを行い、手当等の支給率を上げることとした。 ・利用者の高齢化等に伴い、現行の施設・設備が古く、危機管理の一環として各種設備の改修など、利用者が快適に生活できる環境整備を行うこととした。 ・既存住宅をリフォームして自立支援ホームとして運営していくこととした。 ・利用者の生活環境整備の一環として個室化整備のために居室の増築工事を行うこととした。
② 地域公益事業	
③ ①及び②以外の公益事業	

4. 資金計画

(単位:千円)

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	合計
職員育成事業	計画の実施期間における事業費合計	500	1,300	1,300	3,100
	社会福祉充実残額				
	補助金				
	借入金				
	事業収益	500	1,300	1,300	3,100
	その他				

(単位:千円)

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	合計
職員処遇改善事業	計画の実施期間における事業費合計	25,000	25,000	25,000	75,000
	社会福祉充実残額	25,000	25,000	25,000	75,000
	補助金				
	借入金				
	事業収益				
	その他				

(単位:千円)

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	合計
職員定着、人材確保のための事業	計画の実施期間における事業費合計	5,000	5,000	5,000	15,000
	社会福祉充実残額	5,000	5,000	5,000	15,000
	補助金				
	借入金				
	事業収益				
	その他				

(単位:千円)

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	合計
障害者支援施設等の改修等整備事業	計画の実施期間における事業費合計	3,000	128,500	35,000	166,500
	社会福祉充実残額	3,000	128,500	31,000	162,500
	補助金				
	借入金				
	事業収益			4,000	4,000
	その他				

(単位:千円)

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目				合計
備品等の購入整備	計画の実施期間における事業費合計	7,500	0					7,500
	財源構成	社会福祉充実残額	4,500					4,500
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
その他	3,000						3,000	

(単位:千円)

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	合計	
グループホームの改修整備	計画の実施期間における事業費合計	2,000	3,000					5,000	
	財源構成	社会福祉充実残額	2,000	3,000					5,000
		補助金							
		借入金							
		事業収益							
その他									

(単位:千円)

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目				合計	
自立支援ホームの新設	計画の実施期間における事業費合計	10,000	5,000	0				15,000	
	財源構成	社会福祉充実残額	10,000	5,000					15,000
		補助金							
		借入金							
		事業収益							
その他									

5. 事業の詳細

事業名	職員育成事業	
主な対象者	当法人の常勤職員	
想定される対象者数	25人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和5年10月1日～令和8年3月31日	
事業内容	当法人の職員の資質向上を図るため、全国団体が実施する研修会、講習会等の費用を補助する。	
事業の実施スケジュール	1年目	職員5人を対象に費用助成を実施。
	2年目	職員10人を対象に費用助成を実施。
	3年目	職員10人を対象に費用助成を実施。
事業費積算(概算)	平均124,000円×25人=3,100,000円	
	合計	3,100千円(うち社会福祉充実残額充当額 0千円)

事業名	職員処遇改善事業	
主な対象者	当法人の常勤職員	
想定される対象者数	60人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和5年10月1日～令和8年3月31日	
事業内容	当法人の職員の処遇改善のため、賞与等一時金の支給率のアップを行い、支給する。	
事業の実施スケジュール	1年目	常勤職員の勤労手当の支給率のアップ。
	2年目	常勤職員の勤労手当の支給率のアップ。
	3年目	常勤職員の賞与等一時金の支給率のアップ。
事業費積算(概算)	平均416,000円×60人(単年度)×3か年=75,000,000円	
	合計	75,000千円(うち社会福祉充実残額充当額 75,000千円)

事業名	職員定着、人材確保のための事業	
主な対象者	当法人の職員(夜勤、宿直勤務対象)	
想定される対象者数	50人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和5年10月1日～令和8年3月31日	
事業内容	給与規程等の見直しにより、夜勤手当、宿日直手当額の単価のアップを行う。	
事業の実施スケジュール	1年目	夜勤手当及び宿日直手当額の単価のアップ。
	2年目	夜勤手当及び宿日直手当額の単価のアップ。
	3年目	夜勤手当及び宿日直手当額の単価のアップ。
事業費積算(概算)	100,000円×職員50人(単年度)×3か年=15,000,000円	
	合計	15,000千円(うち社会福祉充実残額充当額 15,000千円)

事業名	障害者支援施設等の改修等整備事業	
主な対象者		
想定される対象者数		
事業の実施地域		

事業の実施時期	令和5年10月1日～令和8年3月31日	
事業内容	障害者支援施設「竹生寮」及び「柳田新生寮」、障害福祉事業所「ほっとばんぶー」の日中活動作業場の建物等各所改修工事	
事業の実施スケジュール	1年目	「柳田新生寮」の利用者居室の個室化改修工事(令和5年10月～)
	2年目	①「柳田新生寮」の男子棟の増改築工事(令和6年6月～) ②「竹生寮」の全居室にエアコン設置工事(令和6年5月～) ③「柳田新生寮」の全居室にエアコン設置工事(令和6年5月～) ④「柳田新生寮」の附属建物の外壁及び屋根塗装工事(令和6年7月～) ⑤「柳田新生寮」の機能訓練棟のトイレ改修工事(令和6年7月～) ⑥「竹生寮」の附属建物の外壁及び屋根塗装工事(令和6年7月～) ⑦「竹生寮」の壁紙等内装工事(令和6年7月～) ⑧「ほっとばんぶー」のトイレ改修工事(令和6年7月～)
	3年目	①「柳田新生寮」の外壁及び屋根塗装工事(令和7年7月～) ②「柳田新生寮」の暖房ボイラー取替工事(令和7年8月～) ③「竹生寮」の機能訓練棟増築工事(令和7年7月～) ④「竹生寮」のグラウンド地番沈下に伴う地盤整備(令和7年7月～)
事業費積算 (概算)	1年目	3,000,000円
	2年目	①100,000,000円+②10,000,000円+③8,000,000円+④1,500,000円+⑤1,000,000円+⑥3,000,000円+⑦2,000,000円+⑧3,000,000円
	3年目	①14,000,000円+②8,000,000円+③8,000,000円+④5,000,000円
	合計	166,500千円(うち社会福祉充実残額充当額162,500千円)

事業名	備品等の購入整備	
主な対象者		
想定される対象者数		
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和5年10月1日～令和5年12月31日	
事業内容	障害者支援施設「柳田新生寮」での備品等の購入	
事業の実施スケジュール	1年目	「柳田新生寮」のマイクロバスの更新
	2年目	
	3年目	
事業費積算 (概算)	1年目	7,500,000円
	合計	7,500千円(うち社会福祉充実残額充当額 4,500千円)

事業名	グループホームの改修整備	
主な対象者		
想定される対象者数		
事業の実施地域	秋田市	
事業の実施時期	令和5年10月1日～令和6年12月31日	
事業内容	グループホームの下水排水管及び水害対策整備を行う	
事業の実施スケジュール	1年目	グループホーム「雪やなぎ」の浄化槽を廃止し下水配管整備を行う
	2年目	グループホーム「雪やなぎ」の横に水害対策の擁壁を設置整備する。
	3年目	
事業費積算 (概算)	1年目	2,000,000円
	2年目	3,000,000円
合計	5,000千円(うち社会福祉充実残額充当額 5,000千円)	

事業名	自立支援ホームの新設	
主な対象者	児童等	
想定される対象者数	2人～3人	
事業の実施地域	秋田市	
事業の実施時期	令和5年10月1日～令和6年12月31日	
事業内容	既存住宅をリフォームして、自立支援ホームの整備を行う。	
事業の実施スケジュール	1年目	既存住宅リフォームして自立支援ホームの整備を行う。
	2年目	既存住宅リフォームして自立支援ホームの整備を行う。
	3年目	
事業費積算 (概算)	1年目	10,000,000円
	2年目	5,000,000円
合計	15,000千円(うち社会福祉充実残額充当額 15,000千円)	

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由